

ポスター発表プログラム

大会第1日 【5月19日（火）第1部（奇数） 15：30～16：30、第2部（偶数） 16：30～17：30】

P101	稲津 将（北大院理）	泊原子力発電所からの放射性物質放出に対する相対的リスク評価
P102	岩井 宏徳（NICT）	衛星搭載ドップラー風ライダーの測定精度検証
P103	及川 栄治（九大応力研）	多波長HSRL/ラマンライダーで観測されるエアロゾルの光学特性
P104	筒井 純一（電中研）	カーボンバジェットの方法論
P105	竹村 和人（気象庁気候情報）	季節進行に伴う極東トラフの強化と秋雨前線帯の形成
P106	大和田 真由（お茶大情報）	回転同軸円筒内の熱塩対流
P107	仲江川 敏之（気象研）	MRI-AGCM,NHRCMを用いたパナマでの気候変化予測協力
P108	高野 哲夫（気象予報士会）	GSM地上とニューラルネットワークを用いた山形県内の降雪量解析の試み
P109	折笠 成宏（気象研）	UAE上空におけるエアロゾル・雲の直接観測（その2）
P110	飯塚 聡（防災科研）	2019年台風19号に対する海面水温偏差の感度実験
P111	西原 大貴（岡山理大 生物地球学部）	ドローンで観測された三次盆地で発生する放射霧の気象要素の鉛直プロファイル
P112	岩田 和樹（名大ISEE）	2018年8月27日に関東地方周辺に発生した雷雲の観測
P113	芹沢 悠一郎（慶應義塾大学）	労働生産性の外的環境依存性 ～都市が発展しやすい気候帯は存在するのか～
P114	北川 裕人（気象大）	太陽放射の計算における雲の分布の影響について
P115	山本 晃立（東大AORI）	対流圏上層における砕波形状の緯度分布
P116	小野 耕介（気象研）	全球アンサンブル予報による台風進路予測の解析
P117	神谷 美里（奈良女子大）	地上観測データ解析による奈良におけるエアロゾルと気象要素の関係
P118	山崎 明宏（気象研）	分光型日射計による精密放射観測装置の開発（2）
P119	中辻 菜穂（奈良女子大）	船舶観測と衛星観測プロダクトによる雲量の研究
P120	倉持 将也（筑波大学）	日本付近の冬季気候場と総観規模擾乱の関係
P121	加藤 茜（三重大学院生物資源）	大気テレコネクションとGDP成長率の共変動
P122	土田 耕（九大院・理）	MIROC6 歴史実験による摂動フィードバックパラメータと環境場との関係
P123	柳澤 彩紀（弘前大）	全球熱帯域におけるDry intrusionと大規模循環場の統計的關係
P124	米原 仁（気象庁数値）	台風防災の目標達成に向けて必要な技術開発（気象庁全球数値予報システム）
P125	小野 耕介（気象研）	メソアンサンブル降水予報における最適メンバーの特性
P126	西尾 智裕（気象大）	2013年9月2日越谷・野田竜巻をもたらしたスーパーセルの再現実験
P127	鈴木 雄斗（九大院理）	朝鮮半島南東部で発生・発達したポーラーロウの解析
P128	神谷 明住香（名大ISEE）	豪雨域の上流における水蒸気量の鉛直分布の変化に対する降水分布の感度—平成30年7月豪雨の場合
P129	高根 雄也（産総研）	現地観測から推定された人工排熱と電力消費量に対するoff-line都市気候・建物エネルギーモデルの再現性
P130	稲津 将（北大院理）	気圧・降水変換器の開発
P131	石山 涼太（筑波大学）	全球雲解像モデルNICAMを用いた2016年8月に発生した北極低気圧の解析
P132	本田 淳一（九大・理）	2019年の南半球での成層圏突然昇温とオゾンホール

P133	財前 祐二 (気象研)	つくばで観測された新粒子性イベントの特徴とCCNとの関係
P134	中島 健介 (九大院・理・地惑)	放射により駆動される雲対流の基礎的数値実験

大会第2日 【5月20日 (水) 11:30~12:30】

P201	藤野 梨紗子 (慶應大学)	辻堂における降水量とPM2.5の関係
P202	猪上 華子 (気象研)	庄内平野に突風をもたらす渦のIQデータを用いた超解像の試み
P203	関 隆則 (予報士会)	気層の放射による地表面の加熱を考える温室効果実験装置 (その2)
P204	松山 洋 (都立大)	小笠原諸島における降水量の季節変化に及ぼす台風の影響 ーエルニーニョ時・ラニーニャ時・通常時に注目してー
P205	万田 敦昌 (三重大生物資源)	近年の日本近海の海面水温上昇が平成30年7月豪雨に及ぼす影響
P206	田中 実 (無所属)	世界の日照率の分布と近年の一部の国の変動
P207	前田 修平 (気象研)	シルクロードパターンの十年規模変動
P208	近藤 圭一 (気象研)	Dynamic Emissivityを用いた陸域衛星輝度温度同化の高度化
P209	橋本 明弘 (気象研)	2018年冬季大雪事例の降雪粒子特性に関する数値実験
P210	梅原 章仁 (気象研)	2019年10月12日に市原市に被害をもたらした竜巻の二重偏波特性
P211	原 啓喜 (九大院 気象)	台風の発雷域の大気環境場
P212	松嶋 俊樹 (R-CCS)	VRによる気象・気候シミュレーション空間の可視化
P213	小林 勇輝 (筑波大院地球)	地上・衛星データによる中部山岳域の雲海観測
P214	村上 茂教 (気象大)	球面調和関数と鉛直構造関数を用いた3次元スペクトルモデルの構築と気候研究への応用
P215	平沢 尚彦 (極地研)	南極氷床面上における春季の接地気温逆転層の緯度断面
P216	森谷 拓冬 (京大院理)	ひまわり8号を用いた台風の雲の日変化の解析
P217	柴田 泰邦 (都立大)	ライダーによる下部対流圏のCO ₂ 混合比鉛直分布観測
P218	田中 健路 (広工大環境)	防災情報と避難行動への意識と防災教育の浸透度との関係 ～広島地域を対象としたアンケート調査に基づく分析～
P219	古澤 文江 (名大宇地研)	衛星観測データを用いた降水プロダクト間の長期比較

大会第3日 【5月21日 (木) 第1部 (奇数) 11:30~12:30, 第2部 (偶数) 13:30~14:30】

P301	伊藤 創司 (慶應大学)	冬季日本空域において航空機に影響を与える乱気流の環境場
P302	磯田 総子 (NITC)	フェーズドアレイ気象レーダーのクラッタ除去を目的としたセマンティックセグメンテーションの利用検討
P303	豊嶋 紘一 (千葉大CEReS)	ひまわり8号機械学習による高時間分解能降水推定プロダクトの検証
P304	菅原 邦泰 (北大院理)	気候変動による北海道のバレイショ生産への影響の評価
P305	宮本 歩 (東大先端研)	南インド洋冬季亜熱帯高気圧の維持力学
P306	稲澤 睦美 (岡山大学理学部)	岡山市中心部で大雪となる場合の気象場の特徴について
P307	瀬古 弘 (気象研)	特異値分解解析による「全外し」を軽減するアンサンブル初期摂動作成法と最適な観測網システムの開発 (その2)

P308	伊藤 享洋 (気象庁海洋気象情報室)	気象庁波浪モデルの成分情報と高潮予測プロダクトの提供開始
P309	小原 涼太 (東北大理学研究科)	平成30年7月豪雨における前線の降水に対する雨粒の蒸発の寄与について
P310	嶋村 重治 (日本無線)	フェーズドアレイ気象レーダで観測された2019年10月12日市原竜巻の鉛直構造
P311	宮原 大輝 (高知大理)	2005-2019年の四国における線状降水帯の抽出とその特性
P312	山口 智子 (防大)	気象衛星ひまわり8号によるAbove-Anvil Cirrus Plumeの形態の特徴
P313	中島 虹 (産総研)	G20大阪サミットによるヒートアイランド緩和効果
P314	西本 秀祐 (気象庁)	Moisture Vortex Instabilityによる台風内の擾乱の成長
P315	松原 峻介 (九大院理)	大気微量成分場におけるノーマルモード・ロスビー波について
P316	寺田 真未子 (東大院理)	スマトラ島西岸で発生した降水日周期の数値実験
P317	杉山 耕一郎 (松江高専 情報)	凝結性成分による対流抑制条件を念頭においた木星型惑星の雲対流の数値計算
P318	廣瀬 沙羅 (奈良女子大)	船舶搭載型全天カメラによる海洋上の雲量の推定
P319	早崎 将光 (日本自動車研究所)	ドローンを用いた気温逆転層形成時の大気汚染物質の鉛直分布観測
P320	横井 幹大 (筑波大学)	梅雨明けにおける対流ジャンプとシルクロード強制の関係性
P321	小川 公子 (お茶大情報)	海流の西岸強化のシミュレーション
P322	大垣内 るみ (JAMSTEC)	MIROC-ES2L地球システムモデルを用いた氷期再現実験とデータアーカイブとの比較検討
P323	福井 真 (東北大院理)	日本域長期領域再解析システムの夏季の降水の再現性
P324	豊岡 大地 (筑波大学大学院)	集中豪雨予測における風上領域観測のデータ同化インパクトの検証
P325	中井 専人 (防災科研・雪氷)	大雪時における地上レーダーZhとGPM DPR Zeの比較
P326	渡邊 俊一 (気象研)	高解像度地域気候モデルによる集中豪雨再現性
P327	藤本 美紅 (慶大)	日本におけるダウンバーストの統計解析
P328	川口 航平 (名大ISEE)	マルチパラメータフェーズドアレイ気象レーダ(MP-PAWR)による積乱雲観測 -2018年8月2日の孤立積乱雲の事例-
P329	松本 紋子 (ANAHD)	日本空域飛行航空機に影響を与える乱気流の統計解析
P330	林 昌宏 (気象研)	GCOM-C/SGLIの熱赤外観測データを用いた火山灰解析
P331	ぷりくりる ぽーる (UNB)	宇宙天気観測からの極端な気象: 豪雨および急激冠水
P332	藤原 圭太 (九大院・理)	メキシコ湾流の高海面水温が温低化するSandy(2012)の構造変化と関連する極端降水に与える影響
P333	横山 晶美 (理科大)	東京スカイツリーで長期地上観測した雲凝結核特性に関する研究(2018-2020年)
P334	中島 健介 (九大院・理・地惑)	木星型惑星の大気における湿潤対流の禁止条件: NH3とH2Sの化学反応によるNH4SH生成の場合